

報道関係者各位

産官学民が連携して行う海洋ごみ対策プロジェクト 「CHANGE FOR THE BLUE」での取り組みを開始 千葉県におけるごみ拾い活動やアワードの応募促進活動等を実施

海と日本プロジェクト in 千葉県（事務局：千葉テレビ放送）は、日本財団「海と日本プロジェクト」が取り組んでいるプロジェクト「CHANGE FOR THE BLUE」の一環として、2019年度の年間を通して次に挙げる活動に取り組んでまいります。

「CHANGE FOR THE BLUE」は、日本財団「海と日本プロジェクト」が、オールジャパンとして“これ以上海にごみを出さない”という社会全体の意識を高めるムーブメントを起こすため、産官学民からなる12のステークホルダーと連携し、海洋ごみの削減モデルを作り、国内外に発信するプロジェクトとして立ち上げました。

千葉県を見てみると、毎年130万人以上の海水浴客が訪れる県内の海岸では日々多くの海洋ごみが海岸に打ち上げられています。海洋ごみの8割は街から流れてくるものといわれており、千葉県を取り囲む海を美しくするには、県内に溢れているごみを綺麗にする必要があります。そこで海と日本プロジェクト in 千葉県は「CHANGE FOR THE BLUE」が年間を通して取り組む「海ごみゼロウィーク」「海ごみゼロアワード」「海ごみゼロ国際シンポジウム」の3つの活動をベースに、海と日本プロジェクト in 千葉県が独自にごみ拾い活動などを行って参ります。

■「海と日本プロジェクト in 千葉県」が行う主な活動内容

・海ごみゼロウィーク（5月30日～6月8日）

5月30日（ごみゼロの日）～6月8日（世界海洋デー）前後までを「海ごみゼロウィーク」と定め、日本全体が連帯し、海洋ごみ削減のためのアクションを一斉に開催。その活動において、当団体では以下の取り組みを行います。

①告知活動（5月上旬～6月上旬）

「海ごみゼロウィーク」プロジェクト実施の周知のため、告知動画を放送します。

②ごみ拾い団体へのお声かけ（5月上旬～6月上旬）

千葉県内において日本財団「海と日本プロジェクト」に参加している推進パートナーと連携するなどして、ごみ拾い活動の実施を促します。

③「ごみ拾い」実施当日のサポート

SNSでの活動発信や、海洋ごみに関する啓発活動、「海ごみゼロウィーク」一斉アクション（参加者が青いアイテムを身に着ける）呼びかけ、拾ったごみの分別や数の集約などを実施



日程	時間	場所
5月27日（月）	13時頃	横芝光町屋形海岸一帯
5月31日（金）	9時30分～10時00分	千葉テレビ放送 本社周辺
6月2日（日）	9時頃	八千代市総合運動公園多目的広場

・海ごみゼロアワード



個人・企業・団体・地方自治体などの海洋ごみ対策の取組を収集し、優良事例を表彰し、“日本の取り組み”として国内外に発信するアワードが実施されます。その活動において、以下の取り組みを行います。

- ①告知活動
- ②応募促進活動

・海ごみゼロ国際シンポジウム



2019年6月中旬に日本で開催されるG20持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合の機会を捉えて、海洋ごみ対策に関する国際シンポジウムが開催されます。当団体では、その様子について千葉県内にて紹介してまいります。

＜お問い合わせ先＞

海と日本プロジェクト in 千葉県 事務局 山田・瀧（チバテレ）
電話：03-3571-4288 メールアドレス：yamada@chiba-tv.com

海と日本プロジェクト in 千葉県は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一環として、
次世代へ海を引き継ぐため、海を介して人と人がつながることを目的として、
本事業を実施しています。